

制裁はアメリカにこそ課すべきだ

By Andre Vltcheck

February 16, 2015 (Information Clearing House)

年が明け、またひとセットの、西側が仕組んだことが確実なクーデタが起った。

今年はすべてが2月に始まった。最初、アルゼンチンに対する攻撃があり、続いてもう一つのベネズエラに対するクーデタが、その民主的に選ばれた進歩的な政府を倒すべく起った。

このクーデタは失敗し、ベネズエラが勝った。

Telesur はこう報じた——

<http://www.telesurtv.net/english/news/Nicaragua-Offers-Backing-for-Venezuela-against-Coup-Plot---20150214-0021.html>

Nicolas Maduro 大統領は木曜日、政府は、米政府の援助を受けたベネズエラの右翼反対派によって計画されたクーデタの試みを、未然に防いだと発表した。

計画が露見した前日、反対派リーダー、レオポルド・ロペス、マリア・コリーナ・マチャド、アントニオ・レデスマの3人は、この国の石油の私有化、経済の統制撤廃、IMFなどの「国際金融機関」との合意を含む“移行計画”を発表していた。

軍隊はマドロ大統領政府側に忠実だった。UNASUR（南米諸国連合）を含むラテンアメリカのほとんどが、連帯と支援を表明した。

しかし世界中で、重要なことは実は何も起こらなかったかのように、日常の営みが続いている！

「帝国」によるこのような強盗行為は、この先いつまで許されるのだろうか？

きょう私は、いつものような長い哲学的エッセーを書く気にならない。

私は怒りをどうすることもできない。今度だけは本当にそうだ！ あのワシントンの、サデ

イスティックな、帝国主義に支配された狂人たちが、またしてもやったことに対してではない。彼らについては、私はポジティブな期待を全く持っていない。彼らは明らかに、彼らの先達であるヨーロッパの植民地略奪者や十字軍に劣らない、最大規模の殺戮集団だからだ。

私にとって突然のショックだったのは、世界中のこの沈黙、この静けさである！ あたかも現実には何もなかったかのようだ。何も起こっていないかのようだ！

我々はこれからもずっと、「帝国」から最悪のものを食わされ続けるのだろうか？ この怪物的な、ファシズムの市場根本主義システムは、本当にすべてをかつさらうつもりだろうか？ それは、ノアム・チョムスキーとの最近の共著で私が説明したように、第二次大戦の終結以来、すでにほぼ 6,000 万の人々を殺している。

「帝国」は、アフリカ、中東、アジア、そして最近まで、ラテンアメリカの、すべてのまともな政府を転覆させた。それは、平和で世俗的なムスリムの政府を解消させ、殺し屋や過激派に置き替えた。

我々の多くの者がそれを知っている。それは秘密などではない！ しかしそれにしても、同じ強盗行為が繰り返し起こっているのに、あらゆる人々が、バッファローのように押し黙って、どっかり坐りつづけている！

少なくとも西洋の首都や大都市のどこで、実質的な抗議が起こっているだろうか？ あの数百万の群衆が、どこで“私はチャベスだ”と叫んでいるだろうか？

これらヨーロッパとアメリカの薄のろたちは、完全で最終的な、健忘症と洗脳の末期状態に入ったのだろうか？ 彼らは、自分たちの政府と企業が世界中で何をしているかが、見えないのだろうか？ 気にしないのだろうか？

彼らを寝椅子から起き上がらせることができるのは、流血のフットボール試合か、“私はシャルリ”のような、政府スポンサーつきの出来事しかないように思える。

これが彼らの有名な“デモクラシー”——西側が、中国人やロシア人やラテンアメリカ人に輸出し、喉に押し込もうとしている民主主義なのだ。体制派は、コンゴ民主共和国、ソマリア、リビア、アフガニスタン、イラク、パレスチナ、パプア、カシミール、シリア、ウクライナの、何百万という人々を虐殺してもよい、また、ラテンアメリカの民主的に選ばれた政府の転覆を試みてもよいのだと、教育している。しかし「帝国」の住民たちは、あまりにも平和であり満足していて、彼らの目の前で起こっていることも、彼らの名で行われているこ

とも認識さえしていない。たとえ認識しても、全く気にしないのである。

これは、戦争中、強制収容所の隣に住み、煙突から立ち上る煙をずっと見ていたにもかかわらず、“私たちは知らなかった”と言ったドイツ人たちの話を思い出させる。

彼ら、ヨーロッパ人と北アメリカ人たちは、正気を失ったのだろうか？ 彼らのキリスト教根本主義/企業主義国家は、ロシアに制裁を課しているが、無意味である。現実にはロシアは、西側がウクライナ政府を倒すのに成功したことの罪で、罰せられているのだ！ 実に奇怪で、グロテスクで、滑稽な話である。少なくともわずかに純粋な、頭脳の一部をもっていれば、反吐を催させる話だ。

彼らは最初、南トルコとヨルダンの、NATO の援助による“避難民キャンプ”で ISIS を創り出す。それはダマスカスの合法的な政府を転覆させるためである。その後、ISIS が手に負えなくなると、彼らはそれを、イラクに部隊を再展開し、シリアへの爆撃を正当化するために利用するのだ！

再びベネズエラに戻ろう。

私は、ラテンアメリカは直ちに、アメリカに対して制裁を課すべきだと思う。

これは冗談ではない。それは可能であり、そうすべきだ。これが「帝国」に対して取るべき唯一の方法である。彼らの行為を暴くだけでは、当然、役に立たない。彼らは笑って返すだけで、人々を殺し続け、自分たちの靴を舐めるのを拒んだり、犠牲者を出させたりする国家を破壊し続けるだろう。彼らはそれを白昼堂々とやる。

ベネズエラは、国連安保理に、次には ICC（国際刑事裁判所）に訴えるべきだ。（もっともアメリカやイスラエルのような国は“法を超越している”から、それを認めないが。）

これ以上、恐怖と残虐を続けてはならない！ 世界は、ヨーロッパ人と北アメリカ人を当てることはできない。彼らは、自分たちの政府や強盗企業を抑えることもできず、その意欲もない。彼らの国家は、実は、外国で略奪した材料を加工する失敗国家群になりつつある。

2月12日にベネズエラで起こったことは、決して規範として受け入れられないものである——もうこれ以上は。

オバマさんよ、世界はチェスボードではない。しかし、あなたがやっているのはチェスでさ

えない。それは何が何でもやめるべき、汚い、恐ろしく汚いゲームだ。

(著者紹介は、1/6 掲載「2015年はファシズムとの戦い——理性あるいは力による人間の防衛」をご覧ください。)